
■ さろん | Mail News 2017/5/1 | #90 ■ 【イベント号】

ご案内不要の方はお手数ですがこのメールにそのままご返信ください。

哲学カフェ及び関連イベント情報をお送りします。みなさんの興味・関心の一助としていただくとともに、今後とも「さろん」を応援いただければ幸いです。

なお、このメールニュース掲載のコラム等は執筆者の個人的な考えを表したものです。会や専門領域における統一見解や事象を扱っているものではありません。予めご了承ください。

=====Vol.90 2017年5月1日(月)=====

さ | ろ | ん |
└ ─ ─ ─

M | a | i | l | N | e | w | s |
└ ─ ─ ─ ─ ─ ─ ─ ─ ─

<http://salon-public.com/>

(バックナンバーはHPからご覧いただけます)

<https://twitter.com/salontetsugaku>

<https://www.facebook.com/salontetsugaku/>

=====

┌──┐
| ☆『さろん仙台ツアー参加募集中!』☆彡

| ─── |
| |
| 仙台ツアーは現在参加者を募集中です。ぜひこの機会に弊社スタッフとご一緒に仙台市まで遠征
| し、現地での弊社例会や親睦会、哲学枕投げ、地元の哲学カフェなどで楽しみませんか？

| ・日程：6/17(土)から6/18(日)まで

| ・概略旅程：

| 1) 6/17(土) 午前～15時まで：各自で仙台市へ移動

| 2) 同日 午後(15時～予)：さろん哲学 at カフェモーツァルト・アトリエ

| <http://mozartatelier.jugem.jp/>

| 参加費；1,300円/人

| (含：ケーキセット+運営費300円/人)

| 3) 同日 夕刻 : 親睦会(場所・会費：後報)

| 4) 同日 宿泊 : 晩翠亭いこい荘

| <http://www.ikoisouryokan.co.jp/index.html>

| - 4人部屋あるいは3人部屋の予定

| 注；部屋は参加人数により変更の可能性有

| - 夕食なし/朝食付き

・料金：一泊 8,300 円/人予定+運営費 200 円/人

5) 同日 夜(希望者のみ)：哲学枕投げリターンズ at 旅館の部屋

6) 6/18(日) 午前～15 時まで：自由行動

7) 同日 15:00～17:30 : てつがくカフェ@せんだい at smt*1

<http://tetsugaku.masa-mune.jp/>

*1) smt ; せんだいメディアテーク

<http://www.smt.jp/>

8) 同日 18:00 頃 : 現地解散

・定員：7～8 名程度まで

上記の旅程は全体のフルメニューですが、個別単独のイベントだけの参加も可能です。参加の希望や、お問合せなどはお気軽に下記までご連絡をお願いします。

・仙台ツアー実行委員長宛て； salontetsugaku@gmail.com

仙台ツアー実行委員長 堀越

INDEX

- 【1】 予約受付中：5/20 さろん哲学 第 81 回 テーマ：「不倫は許されないのか」
 - 【2】 予約受付中：5/14 朝さろん (68) 『ボラード病』 / 〈震災と〈わたし〉のあいだ〉
 - 【3】 準備中： - さろん工房
 - 【4】 開催の報告：4/15 さろん哲学 第 80 回 テーマ：「習慣」
 - 【おしらせ】 さろんラボ 企画を募集中です♪
 - 【5】 関連イベント情報
- 編集後記

CONTENTS

【1】 さろん哲学

第 81 回 テーマ：「不倫は許されないのか」

第 81 回さろん哲学を下記のテーマで開催します。

日 時：2017 年 5 月 20 日 (土) 15:00-17:00

テーマ：「不倫は許されないのか」

進 行：堀越

場 所：カフェ・ミヤマ渋谷公園通り店 1 号室

<https://tabelog.com/tokyo/A1303/A130301/13094576/>

費用：1,300円/人（含：ワンドリンク+会場利用費+運営費 300円）

定員：16名

▽司会から：昨年から定常的に世間の耳目を集め続ける不倫。なぜ不倫をしたことが発覚すると謝罪するのか。不倫は本当に許されないのか。今回は不倫について考えてみたい。

- 会場は前回と異なりますので、ご注意ください。
- お返事のメールが受信できるよう、迷惑メール設定などは適切にご変更願います。
- さろんのイベントに参加申し込みをされた方には、もれなく毎月メールニュースが配信されます。不要の方はさろんのHP (<http://salon-public.com/>) 末尾のフォームに、その旨ご記入願います

ご予約を受付中です。

salontetsugaku@gmail.com（予約担当：ヤギ林）

詳細はこちらをご覧ください。

<http://salon-public.com/tetsugaku/>

<https://twitter.com/salontetsugaku>

さろん哲学は【原則、毎月第3土曜】開催です

——【2】朝さろん／夜さろん——

朝さろん 〈68〉『ボラード病』 / 〈震災と〈わたし〉のあいだ〉

先月朝さろん『想像ラジオ』には新規参加者を含む9名の方に、同じく「スナック夜さろん」には新規参加者を含む9名の方にご参加いただき開催しました。これまでの開催内容はHP「朝さろんの本棚」から閲覧できます。

<http://salon-public.com/archives/category/033>

【朝さろん】

◆朝さろん 68th morning

『ボラード病』吉村萬壱 / 〈震災と〈わたし〉のあいだ〉

日時：2017年5月14日(日)9:05-12:00

参加費：1500円（ワンドリンク、室料、運営費、資料代込み）

場所：渋谷の会議室利用（ご予約時にご案内いたします）

本：『ボラード病』吉村萬壱(文春文庫)

定員：8名程度（要予約）

バリスタ (進行) : 芹沢

内 容 :

*大震災から6年。あの震災と、一人ひとりの〈わたし〉のあいだを見つめるシーズン、第2回です。

*あらすじ『B 県海塚市は、過去の災厄から蘇りつつある復興の町。皆が心を一つに強く結び合っ
て「海塚讃歌」を歌い、新鮮な地元の魚や野菜を食べ、港の清掃活動に励み、同級生が次々と死んでいく——。この町に母親と2人で暮らす小学五年生の恭子の視点を通し、淡々とつづられる回想は、やがて歪んだ異世界を浮き彫りにする。集団心理の歪み、蔓延る同調圧力の不穏さを、小説でしか出来ない方法で描き、読む者を驚愕・震撼させたディストピア小説の傑作!』

◆朝さろん 69th morning

『還れぬ家』 佐伯一麦 / 〈震災と〈わたし〉のあいだ〉

日 時 : 2017年6月11日(日)9:05-12:00

参加費 : 1500円 (ワンドリンク、室料、運営費、資料代込み)

場 所 : 渋谷の会議室利用予定 (ご予約時にご案内いたします)

本 : 『還れぬ家』 佐伯一麦 (新潮文庫)

定 員 : 8名程度 (要予約)

バリスタ (進行) : 芹沢

内 容 :

*大震災から6年。あの震災と、一人ひとりの〈わたし〉のあいだを見つめるシーズン、完結編です。

*あらすじ『十代で捨てた家だった。姉も兄も寄りつかない家だった。老父は心臓病を患い、認知症が進む。老母は介護に疲弊していた。作家は妻とともに親を支えることになった。総合病院への入院も介護施設への入所も拒む父、世間体と因襲に縛られる母。父の死後、押し寄せた未曾有の震災。——作家は紡ぐ、ただ誠実に命の輪郭を紡ぎ出す。佐伯文学の結実を示す感動の傑作長編。』

以上、ご予約受付中です。

salontetsugaku@gmail.com (担当 : 芹沢)

過去の開催内容を HP に掲載しています。

◇朝さろんの本棚

<http://salon-public.com/archives/category/033>

◇夜さろんの本棚

<http://salon-public.com/archives/category/034>

【開催概要】

《朝さろん》第2週の日曜 AM に開催 (場合によって開催週変更の場合あり)

《夜さろん》不定期開催

【3】さろん工房

次回イベントを準備中です

さろん工房では、次回のイベントを準備中です。
現在のところ不定期開催となっておりますが、次回もどうぞお楽しみに。

さろん工房のアーカイブや、ご要望・リクエストはこちらで受付中です。
お気軽にどうぞ。

<http://salon-public.com/koubou/>

salontetsugaku@gmail.com

<https://twitter.com/salontetsugaku>

【4】さろん哲学

第80回 テーマ：「習慣」

第80回さろん哲学を下記のテーマで開催しました。

日 時：2017年4月15日（土）15:00～17:00

テーマ：「習慣」

進 行：野田

会 場：アンダーザマット（中目黒）<http://www.underthemat.jp/>

参加費：一括清算、ワンドリンク 500円＋さろん参加費 300円

近日中にHPに議事録を公開します。

詳細はこちらからご覧ください。

<http://salon-public.com/archives/category/023>

【おしらせ】

さろんラボ 企画を募集中です♪

名称：【さろんラボ】

コーディネーター：【大村】

さろんでは「さろんラボ」を常設しています。
このさろんラボではみなさんの「やってみたい」を核に、「さろん」を触媒にして、どんな化学変化が起きるかを試みる場所です。

「さろんラボ」からは、さろんの参加者の手で、以下の2つのイベントがうまれました。

▼さろんラボ 001 「あたまの中を散歩するてつがくカフェ」

<http://sanpo-tetsugaku.jimdo.com/>

▼さろんラボ 002 「哲学カフェ Ante-table/アンティ-テーブル」

<http://ante-table.wix.com/ante-table>

既存の哲学カフェのカタチに限定せず、みなさんの中で温まっている関心ごとやご興味を添えてお気軽に下記までご連絡下さい。みなさんとの新しい化学変化を、スタッフ一同心から楽しみにしています。

▽詳細はこちらまで

salontetsugaku@gmail.com (担当：大村)

【5】関連イベント情報

哲学カフェ関連イベントやおもしろスポット、その他おすすめ情報をご紹介します

From さろんラボ：001

〔あたまの中を散歩するてつがくカフェ〕第27回

ひとりひとりの言葉をじっくりときき、ゆっくりと考えることを大切に活動しているてつがくカフェです。みなさんのご参加をお待ちしています。

今回、初めて愛知県内での開催となりますので、参加を検討いただく際には会場のご確認をお願いいたします。今後は東京と愛知の両方で開催していく予定です。みなさんのご参加お待ちしております。

日時：2017年5月20日（土）15:00～17:00

テーマ：「感動を比べることはできるか？」

運営・進行：くらち

会場：刈谷日劇（愛知県刈谷市）

会場アクセスなど→ <http://kariyanichigeki.com>

定員：6名程度

参加費：無料

※参加には事前の申し込みが必要です

※ご都合にあわせて途中参加や途中退出をしていただいてもかまいません

※当日の詳細は参加申し込みいただいた方へご連絡します

※参加申し込みはウェブサイト内の「申し込みと問い合わせ」フォームから、

もしくは sanpo.tetsugaku@gmail.com までご連絡ください（Gmailが受信できる設定をお願いいたします）

ウェブサイト <http://sanpo-tetsugaku.jimdo.com/>

ツイッター https://twitter.com/sanpo_tetsugaku/
お申込み・ご質問 sanpo.tetsugaku@gmail.com (くらち)

From さろんラボ : 002

[哲学カフェ Ante-table/アンティ-テーブル] 第11回

テーマ : たとえば、月が『存在する』とはどのようなことか?

日時 : 2017年5月13日(土) 14:00~16:00

費用 : 1000円程度(ワンオーダー制)

人数 : 最大6名程度

会場 : ギャラリー&カフェ帝(ミカド)
(神楽坂駅1番出口より徒歩1分)

<http://utsuwa.co/store/>

哲学カフェ Ante-table/アンティ-テーブル

HP : <http://ante-table.wix.com/ante-table>

email : cafe.ante.table@gmail.com

(一覧になっているもの)

▽首都圏哲学関連イベントまとめサイト

<http://tokyotetsugakumatome.g.hatena.ne.jp/>

▽もっと自由に「てつがく」したい! 対話がメインな東京の哲学カフェまとめ

<http://matome.naver.jp/odai/2136167936080093501>

▽全国各地の哲学カフェ

<http://matome.naver.jp/odai/2138543414370880601>

▽哲学カフェ一覧

<http://www.135.jp/lite/>

▽東京で行われている読書会まとめ

<http://matome.naver.jp/odai/2135489489421994201>

▽カフェフィロ

<http://www.cafephilo.jp/>

▽哲学プラクティス連絡会

<http://philosophicalpractice.jp/>

▽第10回東京メタ哲学カフェ

東京メタ哲学カフェは、哲学カフェ・哲学対話の運営について対話しています。

日時：平成29年5月7日（日） 13時30分～17時

場所：新宿消費生活センター分館 会議室

（高田馬場駅戸山口から徒歩2分、山手線、西武新宿線、東西線）

<http://consu.shinjuku-center.jp/Access>

参加費用：500円

テーマ：『たまには、哲学カフェ（対話）の“ルール”について話してみませんか？』

～生命保険と哲学カフェのルールは、定期的に見直した方が、イイ！のか？？～

対話の導入で説明されることの多い、哲学カフェ（対話）のルール、お約束事。回を重ねれば重ねるごとに、主催者にとっても参加者にとっても耳馴染みとなり、まるで判をつくように、捉えられているような印象も否めない、この“対話のルール”。この“ルール・お約束事”についてあらためて見つめ直し、クリティカルに話し合ってみたいと思います。今回、皆さんとの対話を通じて、新たなルールが発見できる！かも（？）かもしれません(笑)。

進行役：齊藤充/対話学舎えんたらいふ（ねりまの哲学対話“ねりテツ”）

事前予約：メールで本間まで mgasami.honma@gmail.com

定員：12名

詳細：詳しくは「東京メタ哲学カフェ」で検索を。

<https://www.facebook.com/tokyometa/>

▽第11回東京メタ哲学カフェ

東京メタ哲学カフェは、哲学カフェ・哲学対話の運営について対話しています。

日時：平成29年6月4日（日） 13時30分～17時

場所：新宿消費生活センター分館 会議室（予定）

（高田馬場駅戸山口から徒歩2分、山手線、西武新宿線、東西線）

<http://consu.shinjuku-center.jp/Access>

参加費用：500円

テーマ：「大人の哲学カフェのこれまでとこれから（市民、企業、医療……）」

講師&進行役：寺田俊郎（カフェフィロ会員/上智大学教授）

事前予約：メールで本間まで mgasami.honma@gmail.com

定員：15名

詳細：詳しくは「東京メタ哲学カフェ」で検索を。

<https://www.facebook.com/tokyometa/>

▽英語で サイエンスカフェ 宇宙 2017

1) シャボン玉・時空・構造体：日 時：2017年6月24日(土) 14:00～15:30

2) 銀河の誕生・成長・死：日 時：2017年6月24日(土) 14:00～15:30

会 場：多摩六都科学館

(西武新宿線花小金井駅北口より徒歩 18 分, または花小金井駅, 田無駅よりはなバス)

対 象：中学生以上 (*内容は高校生以上相当です。使用言語は英語で、通訳はありません)

参加費：無料 (*別途多摩六都科学館入館料 500 円が必要。

本イベントに参加する中高生は入館料も無料)

主 催：東京大学国際高等研究所カブリ数物連携宇宙研究機構

(Kavli IPMU), 多摩六都科学館

問い合わせ：Email: koukai-kouza_ipmu.jp

<http://www.ipmu.jp/ja/publicevent-SCafe2017>

▽5/7 テツドク！ヘーゲル『精神現象学』～運命の影うすい現代へ

日 時：5月7日(日) 15:00-17:00

場 所：Café Klein Blue <http://map.goo.ne.jp/place/13000026444/map/>

題 材：ヘーゲル『精神現象学』より「b 人倫的行為、人間の知と神々の知、罪責と運命」

紹介者：中岡成文 (カフェフィロ)

進行役：廣井 泉 (カフェフィロ)

参加費：2000 円 (資料付き、カフェフィロ会員の方は 1500 円) + ドリンク代 (500 円～)

定 員：15 名程度 (要事前予約)

参考図書：ヘーゲル『精神現象学』下巻 (平凡社ライブラリー)

備 考：平凡社ライブラリー『精神現象学』下巻より第 6 章 A「真の精神、人倫」P43～61P を読みます。事前に読まれるほうが望ましいですが、読まなくてもご参加いただけます。

問合せ/申込み：hiroizum@cafephilo.jp (廣井)

<http://cafephilo.jp/>

▽寺社フェス「向源 2017 ～かわりたい～」5月6日、7日

寺社フェス向源は、宗教や宗派を超えた仏教や神道、それらを含めた日本の文化を体験できるイベントです。

7年目を迎える今年のテーマは「かわりたい」。向源自身も変化を遂げ、今年は初の年 2 回開催！

5月には東京、10月には京都という二つの京(みやこ)で、時を経てなお日本の暮らしと文化の根底に息づく「源」に触れ、

自分自身の「源」に「向」きあう場をつくります。

<http://kohgen.org/>

▽5/13、14 第 11 回東京蚤の市

時間：13日(土) 9:30～18:00 / 14日(日) 9:00～17:00

会場：東京オーヴァル京王閣 東京都調布市多摩川 4-31-1

入場料：500 円 (小学生までは無料)

主催：手紙社 後援：調布市 協力：株式会社京王閣 / オフト京王閣

問合せ：手紙社 042-444-5367

http://tokyonominoichi.com/2017_spring/

* (同日開催) 東京北欧市 http://tokyonominoichi.com/2017_spring/hokuo

▽5/20 トークイベント：星野太×岡本源太「ロゴスとアイステーシス」

星野太さん（著書：『崇高の修辞学』）

岡本源太さん（著書：『ジョルダナーノ・ブルーノの哲学』）

京都の書店「MEDIASHOP」さんと「Art Critique」誌の櫻井拓さんのご企画により、お二人の対談イベントが実現の運びとなりました。

<http://urag.exblog.jp/23752629/>

▽【開催報告・栄】『LIFE SHIFT(ライフ・シフト)』（リンダ グラットン、 アンドリュー スコット）

名古屋で朝活！！ 朝活@NGO | 朝食読書会・もくもく勉強の会

<http://asakatsungo.hatenablog.com/entry/2017/03/27/203621>

▽107歳まで生きる確率50%！？ 「LIFE SHIFT」から紐解く、これからの時代の働き方とは

http://solopro.biz/life-shift_waris_flier/

▽人生カフェ

詳細：詳しくは「人生カフェ」で検索を。

<http://tokyojinseigakuin.cocolog-nifty.com/blog/>

▽ねりまの哲学対話 “ねりテツ”

<http://msentalife.wixsite.com/entalife>

『わわわの話』

<http://msentalife.wixsite.com/entalife/blank-12>

▽NPO 法人こども哲学おとな哲学アーダコーダ

<http://ardacoda.com/>

▽Core Talk Cafe おとなのためのてつがくカフェ

<http://www.coretalkcafe.jp/index.html>

▽はなこ哲学カフェいどばたのいどほり

<https://www.facebook.com/hanakophilosophycafe/>

▽対話カフェ Tokyo～Yokohama

<https://taiwa-cafe.jimdo.com/>

▽デモクラシーCafe@東村山

http://blog.livedoor.jp/pieru80-democracafe_higashimurayama/

▽読書と対話の会

<http://love.link/pg47.html>

▽対話の実験室@公-差-転

<http://kosaten.org/taiwa/>

▽クルミドの朝モヤ

<http://ameblo.jp/kurumed/>

▽竹林茶話会 哲学Cafe@柏

<https://www.facebook.com/chikurinsawakai/>

▽てつがくカフェ@せんだい

<http://tetsugaku.masa-mune.jp/>

▽原稿の推敲・校正・リライトを支援する3つの文章チェックツールを作りました！

<http://tokimaki.hatenablog.com/entry/2016/10/23/160512>

▽小金井哲学カフェ

<http://koganei-philosophycafe.blogspot.jp/>

▽高千穂大学哲学研究会パイディア

<https://paideiatakachihophilosophy.wordpress.com/>

▽UTCP (東京大学大学院総合文化研究科・教養学部附属「共生のための国際哲学研究センター」)

<http://utcp.c.u-tokyo.ac.jp/>

▽P4C-japan

<http://p4c-japan.com/>

▽クラリスブックスの読書会 | 東京下北沢の古本屋

<http://blog.clarisbooks.com/2014/07/15/2696>

▽読書会ガイブンキョウク

<https://twitter.com/gaibunkyoku>

▽京都・大阪市民読書会

<http://kyotobookclub.blog.fc2.com/>

▽おへそ保育園「こども哲学」レポートブログ

<https://kodomotetugakuacademy.amebaownd.com/>

▽リフレクション・ポータル

<http://reflectionportal.com/>

- ▽ (TED) 平野 啓一郎：自らを愛したいなら、他者の力を借りてみよう
<http://headlines.yahoo.co.jp/ted?a=20161003-00000000-ted>
- ▽原田まりる著「ニーチェが京都にやってきて17歳の私に哲学のこと教えてくれた。」
<https://www.amazon.co.jp/dp/4478069654/>
- ▽『作家、学者、哲学者は世界を旅する』ミシェル・セール
<https://www.amazon.co.jp/dp/480100198X/>
- ▽『いま世界の哲学者が考えていること』岡本裕一郎
<https://www.amazon.co.jp/dp/4478067023/>
- ▽『あなたの知らない脳——意識は傍観者である』デイヴィッド・イーグルマン
<https://www.amazon.co.jp/dp/415050475X/>
- ▽『J ポップで考える哲学 自分を問い直すための15曲』戸谷洋志
<https://www.amazon.co.jp/dp/4062934892/>
- ▽『幸福はなぜ哲学の問題になるのか』青山拓央
<https://www.amazon.co.jp/dp/4778315359/>
- ▽『哲学する子どもたち：バカロレアの国フランスの教育事情』中島さおり
<https://www.amazon.co.jp/dp/4309247814/>
- ▽『教えて!哲学者たち——子どもとつくる哲学の教室』デイヴィッド・A・ホワイト
<https://www.amazon.co.jp/dp/4272406183/>
- ▽『高校倫理の古典でまなぶ 哲学トレーニング』直江清隆(編集)
<https://www.amazon.co.jp/dp/4000229516/>
- ▽『大学4年間の哲学が10時間でざっと学べる』貫成人
<https://www.amazon.co.jp/dp/4046014490/>
- ▽『中動態の世界 意志と責任の考古学』國分功一郎
<http://www.igaku-shoin.co.jp/bookDetail.do?book=87748>

編集後記

メールニュース第90号をお届けします。

こんにちはフクロウです。ついにGWに突入ですね。みなさま連休をどんな風にお過ごしでしょうか？

前回の編集後記で「わりと暇してますよー」というお話しをしたんですけど、そのすぐ後で「仙台ツアーやってます！」だとあきらかに逆効果でしたね。反省。。。2012年（さろん2年目）に京都ツアーというのを行ったんですが、5年振りのツアーになります。

さいきん参加されたという方からすると、「え？哲学カフェでツアー？なにそれ（この団体なんなのかしら…）」と興味より疑問のが先に立つ気もしますが、仙台のてつがくカフェを楽しんだり、いつもと違う環境（顔ぶれ）でのさろん哲学を楽しんだり、肝心のところはシンプルです。

でもこのシンプルさの中に、体験してはじめてわかる妙味があったり。旅ならではの発見も加わったり。お気軽にお問合せください♪

ところで過日のスマステに中居くんがゲスト出演していて、ひさしぶりに慎吾ちゃんとの共演を楽しみました。「ああSMAPってこうだったよなー」と、妙になつかしく、ほほえましく、テンションのあがる一時間でした。放送後の反響も大きかったようで、大下アナウンサーのコメントにほろりとさせられてしまいました。

<http://www.tv-asahi.co.jp/ss/contents/smatimes/378/index.html>

大ファンではないけれど、なんとなくうれしい。なくなると、なんとなく寂しい。そういうモノ（コト）って、じつは意外と多いのかもしれないね。

さてGWもまだまだこれからが本番ですね。

先日のゆるカフェでは、今年のGWに出かけた衝撃的なBBQの話題がでたりしましたが、みなさんのGWのお話しなど、またお会いした際におしえてください。体調にきをつけて、すてきな連休をお過ごしくださいね！

それではまた次号でお会いしましょう。ほう。

編集：（フクロウ）

さろん | Mail News 2017/5/1

⇒次号（5月15日発行予定）

さろん Mail News 第90号 / 2017年5月1日発行【イベント号】

編集・発行：さろん

salontetsugaku@gmail.com

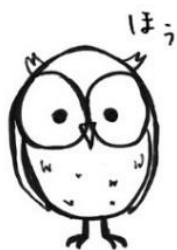
<http://salon-public.com/>

<https://twitter.com/salontetsugaku/>

<https://www.facebook.com/salontetsugaku/>

◇「さろん」にお知らせいただいたお名前・メールアドレスなどの個人情報は、当会からのご案内のためだけに使用いたします。
また、ご本人の同意なく第三者への提供はいたしません。

- ◇ 「Mail News」の無断転載はご遠慮ください。転載ご希望の場合はご連絡願います。
バックナンバーはHPからご覧いただけます。
- ◇ 【Twitter】 <https://twitter.com/salontetsugaku>
- ◇ 【Facebook】 <https://www.facebook.com/salontetsugaku/>
- ◇ 【ホームページ】 <http://salon-public.com/>
 - 「さろん哲学」 Web サイト <http://salon-public.com/tetsugaku/>
 - 「朝さろん」 Web サイト <http://salon-public.com/asa/>
 - 「さろん工房」 Web サイト <http://salon-public.com/koubou/>



"copyright (c) 2011-2017 さろん. All rights reserved."
